



(旧和商)

# 和商同窓会会報

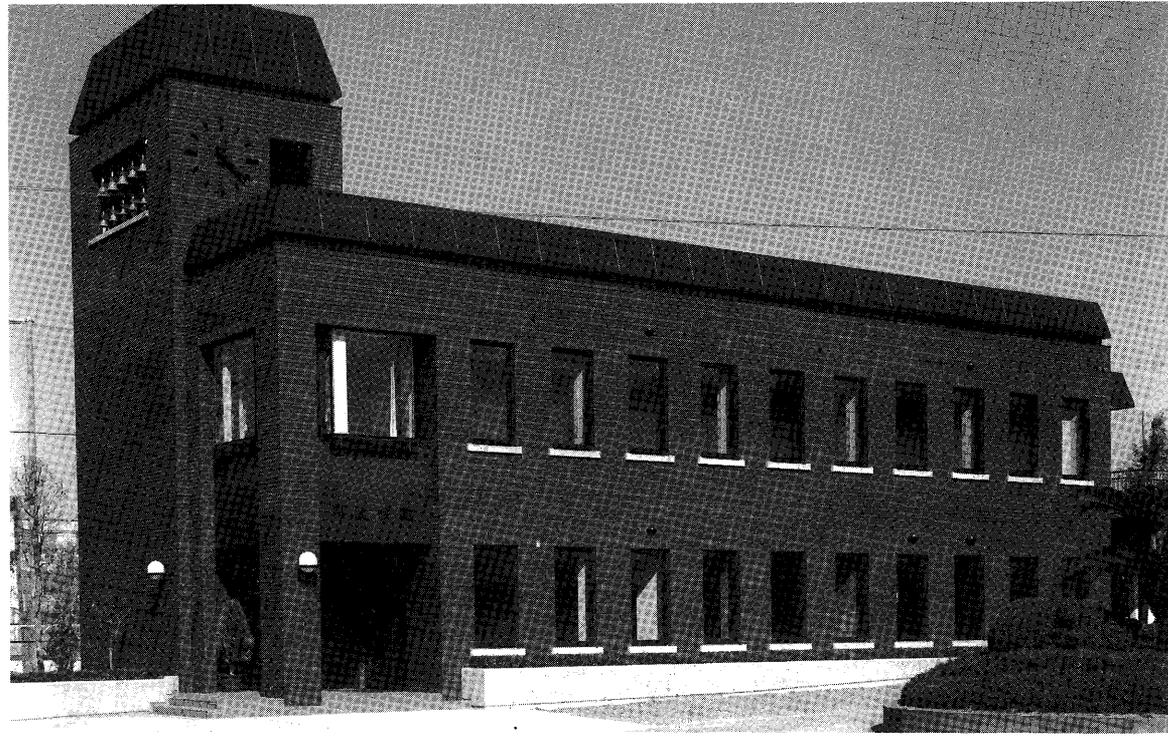


(新和商)

(発行所) 和歌山市砂山南3丁目3-94 県立和歌山商業高校内 TEL36-6456 発行人 村垣 龍男 (第14号) 昭和60年3月1日 (金曜日)

## 母校創立80周年記念

### 11月9日盛大に記念式典開かる



# 和商會館完成

## 10月31日 竣工式典挙行さる

一昨年十一月より建設募金活動を開始してより、会員諸賢はもとより学校PTAや各企業の絶大な後援をいただき、丸一ヶ年を経た去る十月三十一日(水)、母校講堂において竣工式を挙行、その完成を祝した。県知事・教育委員長・和歌山市長の祝辞がのべられ、また中曽根首相をはじめ閣僚・国会議員等各位から祝電をいただき、多くの方々の祝福をうけ、また理事長・学

設計監督 富松建築設計事務所  
務所  
施工 日邦建設株式会社  
社

なお式後和商応援部OBによりて結成されている「和商商健児会」による記念デモンストレーションが開かれ、なつかしい応援歌や、三々七拍子が披露され、絶賛された。

十一月九日(金)母校においても創立八十年を記念して、学園あげての祝賀式典を開催その席上でこの会館を具に寄贈、ここに名実ともに卒業生と在校生との力強い絆としての「和商會館」となり、和商史に輝やく一頁を飾った。

歴史の変遷を経てまいりましたが、戦後の混乱期にも力強く復活し、今日では全国に比類なき商業高校として躍進し、さらに未来永遠の限りなき発展に思いをはせるとき、まさにこの上ないよろこびを感じるものであります。その上にこのたび長年にわたって歴代理事長は勿論、会員諸兄弟が久しく念願していた「和商會館」が皆様方の絶大な御尽力によって、ここに完成を見

わが母校は、明治二十七年四月に開校されてより、坂の上町時代から西浜時代、そして戦後現在地にと八十年の長い

設計監督 富松建築設計事務所  
務所  
施工 日邦建設株式会社  
社

なお式後和商応援部OBによりて結成されている「和商商健児会」による記念デモンストレーションが開かれ、なつかしい応援歌や、三々七拍子が披露され、絶賛された。

十一月九日(金)母校においても創立八十年を記念して、学園あげての祝賀式典を開催その席上でこの会館を具に寄贈、ここに名実ともに卒業生と在校生との力強い絆としての「和商會館」となり、和商史に輝やく一頁を飾った。

歴史の変遷を経てまいりましたが、戦後の混乱期にも力強く復活し、今日では全国に比類なき商業高校として躍進し、さらに未来永遠の限りなき発展に思いをはせるとき、まさにこの上ないよろこびを感じるものであります。その上にこのたび長年にわたって歴代理事長は勿論、会員諸兄弟が久しく念願していた「和商會館」が皆様方の絶大な御尽力によって、ここに完成を見

へあいさつ  
理事長 村垣 龍男



わが母校は、明治二十七年四月に開校されてより、坂の上町時代から西浜時代、そして戦後現在地にと八十年の長い

設計監督 富松建築設計事務所  
務所  
施工 日邦建設株式会社  
社

なお式後和商応援部OBによりて結成されている「和商商健児会」による記念デモンストレーションが開かれ、なつかしい応援歌や、三々七拍子が披露され、絶賛された。

十一月九日(金)母校においても創立八十年を記念して、学園あげての祝賀式典を開催その席上でこの会館を具に寄贈、ここに名実ともに卒業生と在校生との力強い絆としての「和商會館」となり、和商史に輝やく一頁を飾った。

歴史の変遷を経てまいりましたが、戦後の混乱期にも力強く復活し、今日では全国に比類なき商業高校として躍進し、さらに未来永遠の限りなき発展に思いをはせるとき、まさにこの上ないよろこびを感じるものであります。その上にこのたび長年にわたって歴代理事長は勿論、会員諸兄弟が久しく念願していた「和商會館」が皆様方の絶大な御尽力によって、ここに完成を見

学校長 三宅 秀彦



和商の創立八十年を同窓会の皆様とともに衷心よりお祝い申し上げます。

先輩諸兄弟の暖かい力添えにより記念式典も多数の御来賓の方々の御臨席を頂き盛大に開催できましたことを心よりお礼申し上げます。

また、記念すべきこの年に当り、同窓会の方々が浄財を投入され、近代的な中に重厚な風格と品位を表わす「和商會館」を建設され、在校生とのかけ橋として、寄贈下さいましたこと、誠に有難く、教職員、在校生一同、心から感謝申し上げます。

PTA会長 北本 一郎



和商同窓会の皆様には益々

たことは本当に感激の外ありません。深く感謝の意を表する次第でございます。また本会々員のみならず、母校・PTAならびに多くの関係各位から、心あたたまる御力添えを賜わり厚く御礼申し上げます。

威容を誇り、格調高きこの会館の姿を仰ぎみながら、意義ある記念館として大いに皆様方の御利用をお願いし、母校と同窓会の永劫の繁栄を祈念いたします。

北本 一郎

「壮健にてご活躍のこと、お慶び申し上げます。

ご承知のとおり和商校が創立八十年を迎え、記念式典が昨年十一月九日、関係各方面から多数のご来賓のご臨席をいただき盛大に挙行されました。このことは誠にめでたいことであり御同慶の限りでございます。

創立八十年にあたり、その大きなモニュメントとして同窓会の皆様方の並々ならぬお骨折りで、県下どの高校にも類をみない立派な同窓會館「和商會館」が完成し、その竣工式が十月三十一日、厳粛にとり行われました。立派な殿堂の完成により一番幸福なのは皆様方の後輩・在校生でございます。学校関係者も父兄も一同よろこび一入で

先輩の方々が當々としきあげられた、素晴らしい栄光ある伝統が、校地内らゆるものに、しみ込みじみでているのでしようこの八十年の重みを背負更に発展さすべく、教職員意気軒昂であり、和商精受継ぐ有意の人材を送りべく努力してまいる所存ります。

商業高校生としての時代に即応した専門性、は勿論であります。人の心の教育にも重点を特色を持たすとともに、IT、文化を通じて心の体力の向上を結びつけ輩の皆様への御期待に添いと考えています。今後と指導と御協力を賜わりまうお願い申し上げます。

同窓会の皆様方のご尽力深く感謝申し上げます。

この和商會館を絆として同窓会・学校・PTAが一体となって更に力を合

八十周年の記念の年が県教育のより充実と、諸先が全国に名を轟かせた体育化両面に亘るクラブ活動り活発化と向上をめざする年となるよう念願するでございます。

どうぞ今後とも一層の導・ご支援をいただけますようお願い申し上げます。

和商同窓会が更にこのたび創立八十年年並びに竣工式のお祝いのごは

たします。

へお祝い



海南支部長 京谷 義巳 (旧二十期)

待望久しかった同窓会館が和商創立八十周年を期して建設され、御同慶に堪えませぬ。端正で重厚なうちにも瀟洒なおもむきのある建物で一階カウンターの大理石は見事なもの、二階紀鷹の間の透かし彫りの表示も雅味のあるものでした。塔屋のカリヨンベルは目新しく、是非多数の会員の方々にご覧いただきたいと思いました。

全国的にも二万人におよぶ同窓会員を擁している学校は数多くありません。明治三十七年開校以来、年毎に幾百人かの卒業生を迎えてきた同窓会にとって、会員が易く集まれる場所が無く、残念に思っておりますが和商同窓会館竣工によって同期生会や、クラス会を催す会場が作られたわけですから折角の和商同窓会館を十分に生かして、会員相互の心よりお祝い申し上げる次第であります。

和商同窓会館建設のため日夜募金活動にご専念下さいました村垣龍男同窓会館建設委員長以下関係者のご心労に對し心から感謝申し上げる次第であります。和商同窓会館が卒業生と在校生との心をつなぐかけ橋の場

となり又在校生諸君が学習活動の場として広く活用されることは、ひいては母校の発展に寄与するものと思えます。時あたかも本年は昭和六十年代の始まりでもあり、いよいよ二十一世紀への始動の年かと思われまします。この時期に待望久しかった同窓会館が立派に出来上がったことは大変に意義深いものがあると思えます。郷里を離れ県外で居住する私共にとっても母校の発展の推移やその動静には常に關心の深いものがあります。和商同窓会館の竣工と言ふこの朗報には只々喜びのほかありません。これを契機として学校当局におかれましても商業教育の発展推進のため尚一層ご努力を下さるよう期待してやみません。

最後に和商同窓会並びに母校立和歌山商業高等学校のますますのご発展を祈念申し上げます。初代支部長は相川氏、二代目は江川氏、そして三代目には二十八期の私が就任しました。多分私の父が初代同窓会長といたことで選ばれたことと思いますが、右の通りの次第で誠に相済みぬこととなったと思っております。

とこへ昨秋、四十二期の岸様より突然電話をいただき同級生の会合を毎月持つていく由伺いましたので、今年からは一代若返った支部の会合を持つて居ります。新しく卒業される皆様の中で、東京勤務の方のごございましたら是非、ご連絡下さい。

母校には全国にも数少ない法人組織の同窓会があり、また

昨秋には立派な同窓会館も竣工しましたので、時々はこの集まり、互いに助け合い励まし合おうではありませんか。さて、この機会に東京支部の現況をお知らせしておきたいと思ひます。

今から二、三十年も前のことになりましたが、当時日本橋室町に駿河屋の東京支店があり会合の設備もあったので、ここで初めての会合をもって以来、毎月ここに集まるもの二、三十名の盛況で、のちに場所を京橋近くのビルの間にある星重という料理屋に移した後も会合が続いていまして、主なメンバーは、相川氏(五期)菅谷氏(七期)古田氏(九期)石井氏(十五期)稲垣、江川両氏(十六期)柳川氏(十七期)など、二十期以前の方ばかりでしたので年代の経過と共に段々と出席者が少なくなり、お寂しい限りとなりました。

この春、なつかしい母校を巣立つ皆様、ご卒業おめでとうございませう。どうか八十年の伝統をもつ大和商精神を存分に発揮して各方面にご活躍下さい。

おわりに母校および和商同窓会の万々歳を唱えて和商同窓会館竣工お祝いのご挨拶とさせていただきます。

大阪支部長 増田 明 (旧二十四期)

東京支部長 酒井 孝 (旧二十八期)

新第三十四期評議員 (〇印理事) 昭六〇年三月卒

- 一組 谷口泰緒美 和市湊一八三三 (T)五二二二六二
- 二組 楠本 明 和市延時一〇七 (T)五一三三六二〇
- 三組 三浦 綾子 和市松江東二丁目一の五四 (T)五二一六七〇四
- 四組 西林 美枝 〇 和市和歌浦東三丁目三の一〇 (T)四五〇八八三
- 五組 宮本 輝 〇 和市手平四丁目六の一八 (T)二三一七三〇七
- 六組 今宮 陽平 和市北坂ノ上丁三 (T)三二一六三九二
- 七組 松井 成子 和市 有本一の四三 (T)三三三三六〇一
- 八組 東畑 克幸 和市新和歌浦六の一九 (T)四四一七九七二
- 九組 林 真英 和市神前七の二三 (T)七二一六四二八
- 十組 高橋 貞至 和市西浜三丁目七の七七 (T)四五一七二二〇

建設募金活動へのおねがい

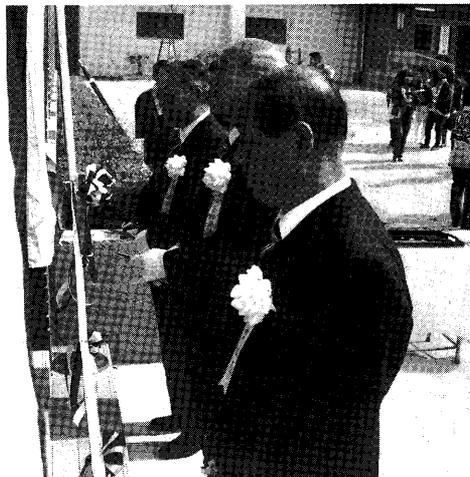
免税期間の延長が下記の通り認められました(国税局)。募金活動に一層御尽力下さい。

大局直法(審)第810号・大局直所(審)第742号 <昭和60年10月31日まで>

祝和商会館竣工・母校創立80周年



村垣同窓会理事長式辞 (竣工式)



会館正面でのテープカット



母校創立80周年記念式典



県より同窓会へ感謝状贈呈



会館起工式 (昭59.3.30)



80周年記念交歓試合 (現役対OB)

